

大阪公立大学付属植物園観察会

日 時 : 令和7年9月19日 (金) : 天候 晴れ

集合場所・時刻 : 京阪交野線 私市駅・午前10時集合

参 加 者 ; 17名・実習生1名 ; 担当者 大東・山内

行 程 ; 10:30 植物園職員辻本氏によるガイドツアー

(熱帯・亜熱帯植物⇒環境省指定絶滅危惧種⇒西日本絶滅危惧種他) ⇒

11:30~12:20 昼食・食後打合せ後、木の実を探そう⇒ユリノキ広場で

ネイチャーゲーム (カモフラージュ) ⇒ インタープリテーション実演

(山内「カニンガムモクマオウ」・大東「ネコノツメ」)

14:30 終了挨拶後解散

作成者 宮澤文子



昨夜は久しぶりに猛暑から解放され、今朝は私市にて元気に集合



担当者より講座生紹介後、行程確認。芝生広場の観察が早速始まりました。



ガイド辻本氏の案内で珍しい熱帯・亜熱帯の植物『トカゲヘチマ・ヘビウリ』観察。

サボテンの原種から、とげや茎の進化の様子をききました。

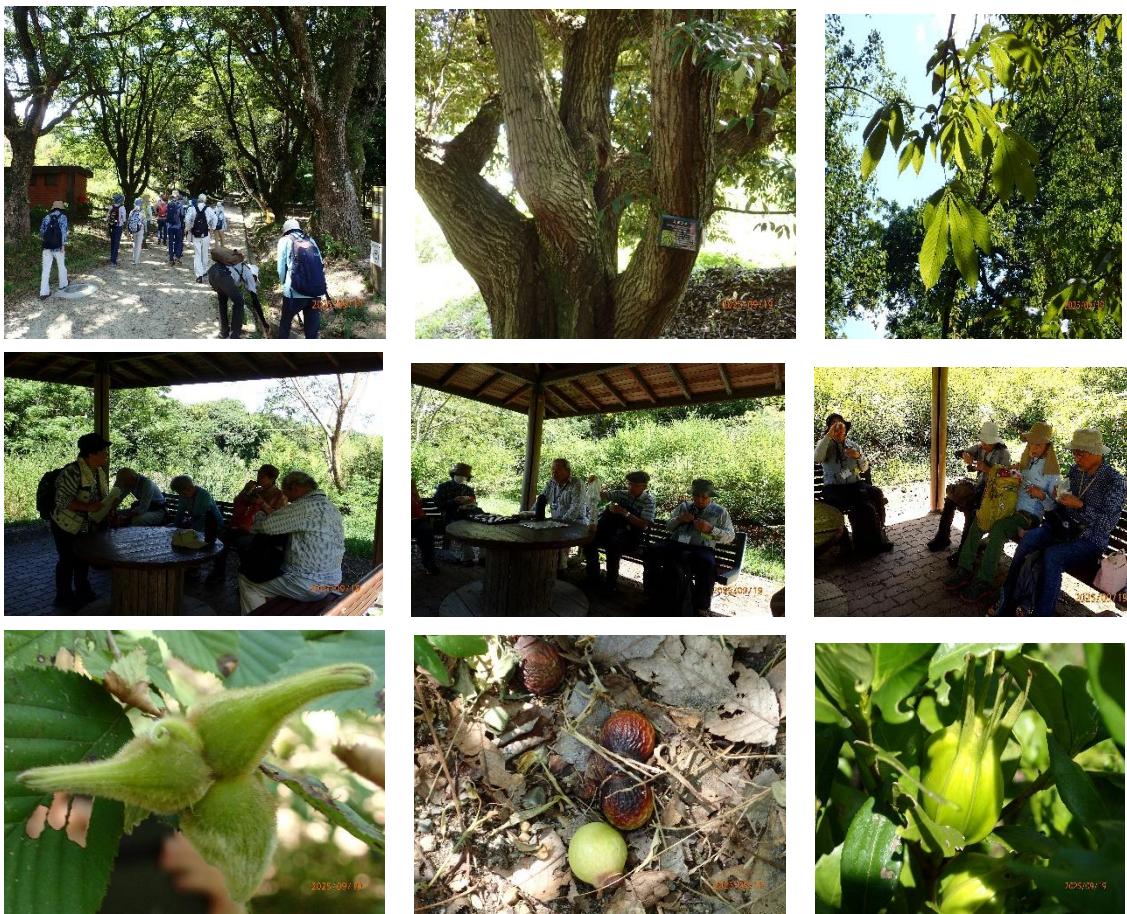


温生植物コーナーではアサザを初めガガブタ・ザゼンソウなど絶滅危惧種がみられた



これはオニバスの花を3Dプリンターで再現したもの。さて雌しべ雄蕊はどれかな？





食事を済ませ、色々な実を探して散策。ツノハシバミ・ムクロジ・ホソバイヌビワ



ユリノキ広場でネイチャーゲーム『カモフラージュ』を楽しむ



インタープリテーション実施 山内「カニンガムモクマオウ」・大東「ネコノツメ」